WebALP – 3次元映像プラットフォーム –

WebALPは、IMS3で撮影した全周囲映像を利用し、インターネットやイントラネット経由で、多くの人と現場で共有できるプラットフォームです。屋内外での撮影映像から、3次元計測機能を利用した道路施設管理、工場施設管理をはじめ、観光情報配信など幅広い分野でご利用いただけます。





東京五輪マラソンコース WebALP 【東京マラソンコースの一部を全周囲映像で見ることができます】 <u>https://sns.iwanelab.com/mercury/webalp3.1/demo/teikokuhp.html</u> ※テイコク HP お知らせ 8/27 にUPしました。

※ブラウザは、GoogleChromeが推奨です。他のブラウザでも利用できますが、機能に制限があります。 (IE iOS Android 等)

画面及び操作説明



①代表的なマラソンコースの場所へ映像を変更できます。
②「Tools」メニューより映像内の地物計測、タグの配置、カメラの切り替え等が行えます。
③配置したタグのリストを見ることができます。リストの情報をクリックすると、タグが配置された映像に移動します。
④矢印をクリックすると進みたい方向に再生されます。画面をもう一度クリックすると停止します。
⑤映像上の走行軌跡をクリックした場所に移動します。
⑥詳しい操作方法はマニュアルをご覧ください。

